

# 「堺市の歴史的風致」説明資料

# 堺市の歴史的風致

## 堺市歴史的風致維持向上計画 構成

### 1章 計画策定の背景及び目的

1. 計画策定の背景及び目的
2. 計画の位置づけ
3. 計画の期間
4. 計画策定の経緯

### 2章 堺市の地域特性の把握

1. 社会経済特性
2. 自然特性
3. 歴史的特性

### 3章 堺市の維持向上すべき歴史的風致

1. 百舌鳥の歴史的風致
  - ①百舌鳥古墳群の周遊にみる歴史的風致
  - ②伝統行事・祭礼にみる歴史的風致
2. 環濠都市の歴史的風致
  - ①伝統産業にみる歴史的風致
  - ②伝統行事・祭礼にみる歴史的風致
  - ③茶の湯にみる歴史的風致
3. 集落の歴史的風致
  - ①伝統行事・祭礼にみる歴史的風致
4. 海浜部の歴史的風致
  - ①海浜行楽にみる歴史的風致

### 4章 市域における歴史的風致の維持及び向上に関する方針

### 5章 重点区域における歴史的風致の維持および向上

### 6章 歴史的風致形成建造物の指定方針と管理方針

資料5

堺市歴史的風致維持向上計画 検討資料

第3回協議会 議事

第4回以降の協議会 議事

## (1) 百舌鳥古墳群にみる歴史的風致

- ① 百舌鳥古墳群の周遊にみる歴史的風致
- ② 伝統行事・祭礼にみる歴史的風致(月見祭・百舌鳥精進)

## (2) 環濠都市にみる歴史的風致

- ① 伝統産業にみる歴史的風致
- ② 伝統行事・祭礼にみる歴史的風致(住吉祭における神輿渡御祭(おわたり))

## (3) 茶の湯にみる歴史的風致

## (4) 海浜行楽にみる歴史的風致

## (5) 祭礼・行事にみる歴史的風致

## (1) 百舌鳥の歴史的風致

- ① 百舌鳥古墳群の周遊にみる歴史的風致
- ② 伝統行事・祭礼にみる歴史的風致(月見祭・百舌鳥精進)

## (2) 環濠都市の歴史的風致

- ① 伝統産業にみる歴史的風致
- ② 伝統行事・祭礼にみる歴史的風致(住吉祭における神輿渡御祭(おわたり))

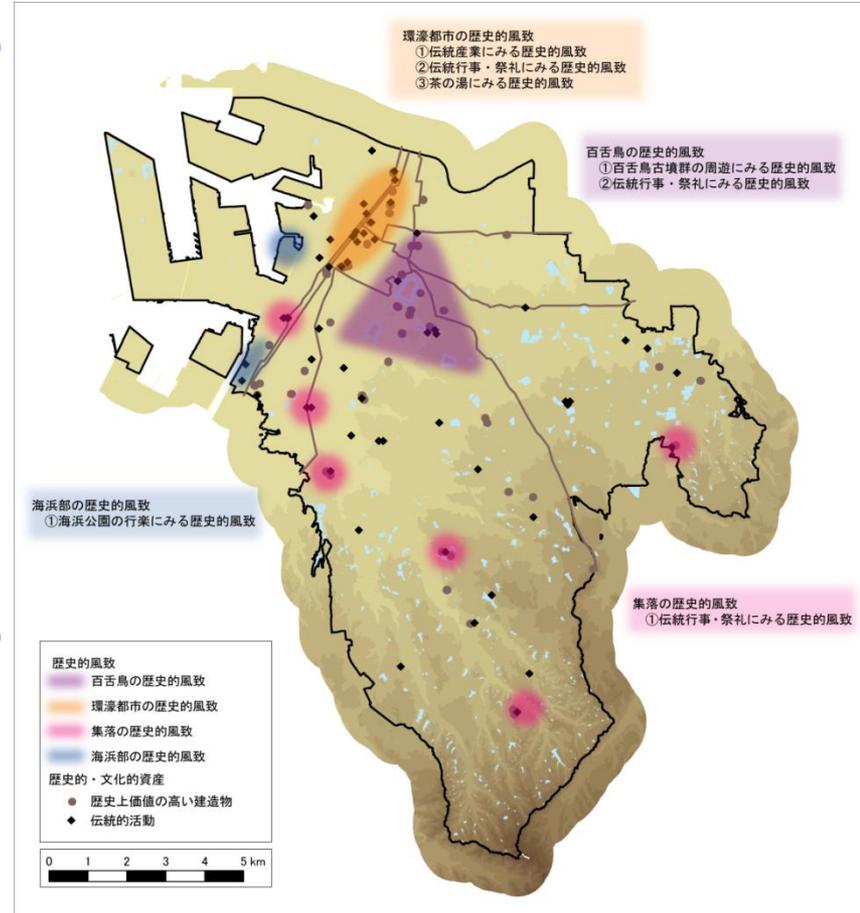
## ③ 茶の湯にみる歴史的風致

## (3) 集落の歴史的風致

- ① 伝統行事・祭礼にみる歴史的風致(こおどり・やっさいほっさい)

## (4) 海浜部の歴史的風致

- ① 海浜行楽にみる歴史的風致(浜寺公園・大浜公園)



# 百舌鳥の歴史的風致



# 【百舌鳥の歴史的風致】

百舌鳥古墳群は、日本各地に多くの古墳群があるなか、仁徳天皇陵古墳をはじめとする巨大な古墳がまとまって築かれている点で、東方約10kmにある古市古墳群とともに日本を代表する古墳群である。この地に巨大古墳群が築かれたのは、海上から河内平野や大和盆地とを結ぶルートの出発点であったことが最大の理由と考えられている。

古墳群は、大阪湾を望む台地の上に築かれ、4km四方の範囲に広がっている。この範囲は、日本書紀には「百舌鳥野」や「百舌鳥耳原」と記されており、古代以来の名を継ぐ地名として、現在に至るまで百舌鳥の名は生き続けている。



百舌鳥古墳群における古墳の造営は、4世紀末に始まり、6世紀後半頃まで続く。その間に100基を越える古墳が築かれ、今では47基が現存している。古墳群には、仁徳天皇陵古墳や履中天皇陵古墳、ニサンザイ古墳など巨大な前方後円墳が分布し、全国有数の規模を誇る巨大な古墳が群をなす圧倒的な存在感は国内でも随一と言われている。

これらの古墳の築造にあたっては、当時の最高水準の土木技術が用いられ、また多くの人々が動員された。古墳群の周囲には集落が分布し、古墳築造に関わった人々の居住地、副葬品や埴輪などの生産拠点とされる。また、副葬品の生産には専門集団である土師部がかかわったことが、土師(現在の中区土師町)の地名からわかる。

古墳築造後の、人々とのかかわりをみると、中世には、周辺で耕地開発が始まり、石清水八幡領の荘園である「万代庄」が経営された。さらに、近世には狭山池から仁徳天皇陵の濠まで水路がひかれ、貴重な水の供給源となった。近代以降は古墳周辺に住宅地整備が行われ、現在は緑地としての景観をなしている。



履中天皇陵古墳



仁徳天皇陵古墳の遠望写真(昭和6年(1931))